Ⅱ－１　学校経営構想

# 令和６年度　学校経営構想

嘉麻市立上山田小学校

【公教育の立場】
- ○　日本国憲法
- ○　教育基本法
- ○　学校教育法
- ○　学習指導要領
- ○　福岡県教育振興計画
- ○　嘉麻市教育基本条例
- ○　嘉麻市教育アクションプラン（６次）　等

【嘉麻市教育委員会基本施策】
**就労できる力**　学力向上　不登校解消　規範意識の醸成　郷土愛

【学校の教育目標】
**確かな学力と豊かな心をもち、**
**地域を愛するたくましい児童の育成**

【児童、地域の実態】
- ○「基礎学力」「家庭学習習慣」が、身に付いていない。
- ○基本的な生活習慣や言葉遣いが、身についていない。

【目指す学校像】
- ○　**学ぶ意欲に満ちた学校**
- ○　自他を敬愛し人権を尊重する**安心できる学校**
- ○　保護者や地域に**信頼される開かれた学校**
〔コミュニティースクール〕

【目指す児童像】
- ○　基礎的基本的な学習を確実に身に付け、**進んで学習する子ども**
- ○　自分で考え、**友だちと学び合う子ども**
- ○　自分で考え、**最後まで頑張る子ども**

【目指す教師像】
- ○　指導力を高めるために**学び続ける教師**
- ○　児童を愛し、協同し、**チャレンジする教師**
- ○　児童や保護者、地域から**信頼される教師**

【教育課題】
- ①　基礎学力と家庭学習習慣が定着していない。
- ②　自他を尊重し、自ら学ぼうとする意欲が低い。
- ③　人権意識と道徳的実践力の育成が不十分である。
- ④　地域の良さを実感していない。

【経営課題】
- ①　学力向上のための組織的な取組が不十分である。
- ②　考えを交流し、学び合う授業の割合が少ない。
- ③　人権学習や道徳科の授業で学んだことと、日常生活の関連が不足している。
- ④　コロナ禍の影響により、地域や保護者と連携した授業や取組をしたことがない若年層の教員が多い。

【重点目標】
**◎　心と力を合わせて　学び合う子ども**
- ①　授業と家庭学習にしっかり取り組む子
- ②　考えを交流し、理解を深める子
- ③　友だちの人権や気持ちを考えて行動する子
- ④　地域の人・もの・ことに積極的に関わる子

【経営の重点】
- ①　担任外の教職員の効果的な活用を工夫する。
- ②　子どもが主役の学び合う授業を行う。
- ③　自分や友だちの良い所に気付かせる。
- ④　年間指導計画にしたがって「ふるさと学習」に取り組み、地域を愛する心を育む。
- ⑤　不祥事の具体的な事例を基にして、規範意識を高める研修を随時行う。

【重点目標達成のための具体的方策】
- ①　C・D 層の児童も意欲的に取り組むことができる授業と家庭学習を実施する。
- ②　授業評価シートを活用した授業改善に取り組む。
- ③　道徳科の学習や人権学習で学んだことを掲示し、日常の指導に活かす。
- ④　「ふるさと学習」で学んだことや考えたことを、掲示物やＨＰを使って発信する。

校務運営の重点【教頭】

【教育課程編成の基本方針】
- ◎　教育課程の質的・量的管理を行い、学力向上に向けたカリキュラム・マネジメントを進める。
- ○　指導形態を工夫して、指導の個別最適化をはかる。
- ○　各教科の学習と、特別活動や総合的な学習等の関連化をはかる。
- ○　小中一貫教育の視点で山田中学校区の４校及び地域との連携をはかり、「ふるさと学習」を充実させる。

教務運営の重点【教務主任】

各係の重点目標【担当者】

各部の重点目標【主任・主事】

学力・体力向上プラン全体計画

学年経営の重点【学年主任】